企業・団体名（　有限会社創美社　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	社員・スタッフの採用の際に、男女の性別はもちろんやLGBTQを問わずに募集・採用活動を行なっています。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	社内研修と社内アンケートを実施しています。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	残業が月45時間、年360時間を超えないように留意してシフト作成、役割分担を行なっています。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	外国人労働者の雇用は現状ないが、採用の際、国籍による差別のない募集を行っている。面接においては、日本語の日常会話に問題がなく、仕事上お客様とのコミュニケーションに問題なしと判断されれば、国籍に関わらず雇用する方針となっている。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	「労働安全衛生衛生法」事業者が講ずべき快適な職場環境の形成のための措置に基づいて整備を行っています。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	ストレスチェック制度に関する社内規程の作成を進めている。メンタルヘルス不調の心配があるスタッフがいる場合には、心療内科と連携して課題解決にあたることとしている。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	まずはLGBTQの面から着手し、実際に多様な人材の採用、雇用を行っています。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	外部専門家と契約して、定期的に研修を実施しています。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	様々な資格取得と、そのための教育を実施しています。■建築物環境衛生管理技術者 ■浄化槽管理士（山梨県知事登録(03)第307号）　■排水管清掃作業監督者　■職長・安全衛生責任者　■高所作業車　■フルハーネス型安全帯　■遺品整理士　■清掃作業監督者　■建築物清掃業登録　山梨県　中北4清　第24号　■Goldmorr JAPAN　マスターテクニシャン（カビ処理）　■IICRC（国際認定資格）　1.OCT（オーダーコントロールテクニシャン/臭気コントロール）　2.UFT（家具・繊維・イス・ソファクリーニングテクニシャン）3.CCTカーペットクリーニングテクニシャン　■公認スポーツ施設管理士				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	自社の事業所から出る廃物の削減はもちろん、顧客の事業所から出る廃棄物(主に汚泥など)の削減を実施しています。山梨県内を中心に、旅館・ホテル、リゾート施設、食品製造工場、食品小売業、飲食店などですでに多くの廃棄物削減実績があります。											○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	今年度より、電力と水道の削減に取り組み始めています。							○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	スコープ１、２に関して環境省「算定方法・排出係数一覧」を活用して算出を始めています。スコープ３については、取引先・お付き合い先に働きかけています。							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	『山梨大学との共同研究』微生物活性剤がグリストラップ内菌相に及ぼす影響の研究結果に基づいて、有害物質の把握を行い、適切な使用に努めています。			○			○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	山梨県内の旅館・ホテル、食品製造業、飲食店、食品小売業などの浄化槽やグリストラップから発生する廃棄物を削減させる事業を通して、生態系に悪影響を及ぼさない取り組みを実施しています。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	環境美化・清掃事業では、旅館やホテルの大浴場や客室、食堂などの環境を向上させることで、施設の持続可能性の向上を実現させています。内装、設備に使われる天然資源の持続的利用を実現させています。												○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	外部専門家と契約して、定期的に研修を実施しています。																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	外部専門家と契約して、定期的に研修を実施しています。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	今後のエリア拡大を睨んで、「特許及びノウハウ実施許諾契約書」に係る研修を実施し、自社の知的財産権保護と、他社の知的財産権の侵害がないよう進めています。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	社員、スタッフ、顧客の個人情報の漏洩などがないよう、個人情報については、社長と専務が管理を行なっています。個人情報を管理するパソコンは、社長、専務以外は触らない体制となっています。																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○
28	製品・サービ	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	経済産業省が策定した「製品安全に関する事業者ハントドブック」をもとに取り組んでいます。「従業員に対する製品安全教育に関する想定事例」を社内研修会で活用しています。			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	サービス提供後には、お客様の声のフィードバックと社内での共有を行って、モノやサービスの品質向上へとつなげる取り組みを仕組み化しています。									○								

30	ス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	従来行われてきた汚泥や廃棄物を汲み取って処理場まで運ぶのではなく、菌の力を使って、浄化槽、グリストラップから発生する汚泥の削減を実現させる技術と商品の開発を、常に行っています。						○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	衛生・清掃を通して山梨県内を中心に地域の環境に関わる課題解決に取り組んでいます。本社所在地である甲斐市に自社製造の消毒液の原液100Lを寄付した実績があります。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会					○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	コンプライアンス遵守を社内に浸透させるため、社長の決意表明を行い、社内行動規範を策定しています。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	2ヶ月毎にSDGs研修を実施し、経営理念・経営目標の社内浸透はもちろん、日々の仕事でSDGsを実践し、環境問題の課題解決に取り組んでいます。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	外部専門家と契約して、定期的に研修を実施しています。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	BCP策定については、今後、甲斐市との協定を視野に入れて、社内でチームを立ち上げて、取り組み始めました。									○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	税理士の意見をもとに進めています。								○	○								○

【記載留意事項】

・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
住宅からの排水を環境負荷の低いものとすることで河川、海洋汚染をなくすことに貢献する	水質汚染の原因となる、活性剤を含まない洗剤の開発と発売をしています						○						○		○			